

府中市庁舎建設基本計画

第5回市民検討協議会

2013年11月02日 10：00～

□前回のまとめ

前回：第4回のテーマ

～個性ある新庁舎、ふちゅうで実現！～ 防災拠点としての市庁舎

テーマ（1）

東日本大震災の際に、市民の目線で感じたこと

テーマ（2）

新しい庁舎において、検討・改善するべきこと

前回：第4回のテーマ



- ア：避難経路
- イ：避難訓練
- ウ：災害情報
- エ：その他

上記4つのキーワードをヒントに検討

ア：避難経路

東日本大震災の際に、
市民の目線で感じたこと

- ・ 避難経路や避難場所がわからなかつた
- ・ ハザードマップを見たことがなかつた
- ・ 自宅や学校から避難場所までの安全な避難経路の確保
- ・ エレベーターが停止し、障がい者が困っていた

新しい庁舎において、
検討・改善するべきこと

- ・ 避難場所を明確に（庁舎内を含む）
- ・ 避難経路をわかりやすく明示する
- ・ 災害時のことも考えて、通路や階段を広めに計画

イ：避難訓練

東日本大震災の際に、
市民の目線で感じたこと

- 救助体制の弱さを実感
(大災害時には自衛隊の出動要請)
- 避難訓練の必要性を実感
- 実効性のある訓練の実施が必要。

新しい庁舎において、
検討・改善するべきこと

- 庁舎を中心とした避難訓練の実施
- 市民・職員合同の避難訓練を、突発的に実施
- 小中学校との連携を図る
- 消防・警察と合同で訓練
- 防災教育の強化。庁舎内で防災情報をアピール

ウ：災害情報

東日本大震災の際に、
市民の目線で感じたこと

- 防災無線による
情報が聞き取り難かった
- 高齢者や子供、障がい者な
どが、情報弱者とならない
ような工夫が必要
- 災害時、“市”に頼るとい
う
感覚がなかった。

新しい庁舎において、
検討・改善するべきこと

- 地震時、すぐに建物内での
避難誘導が出来る仕組み
- 常に正確な情報を市民へ
発信できるシステムにする
(防災無線等を工夫)
- 市全体の状況を迅速に把
握し、地域に即した情報を
発信するため各文化セン
ターと連携を図る

工：その他

東日本大震災の際に、
市民の目線で感じたこと

- ・ 市民一人ひとりの災害に対する意識を高める事が第一
- ・ 市職員は高齢者の多い地区や土地の条件など、地域の特徴を知る必要がある。
- ・ 携帯電話やメールがつながらなかつた。
- ・ 食料や電池が無くなつた。

新しい庁舎において、
検討・改善するべきこと

- ・ 免震構造の庁舎
- ・ 災害対策本部を庁舎に設置する
- ・ 災害時には庁舎内に簡易病室を設置可能なように
- ・ 事業継続計画、地域防災計画に基づいた計画立案が必要

～個性ある新庁舎、ふちゅうで実現！～ 市と市民を身近につなぐ窓口

テーマ：ア

手続きが分かりやすい窓口にするために

テーマ：イ

身近な存在の窓口にするために

テーマ：ウ

待ち時間も有効に過ごせる市庁舎

職員から出ている現状の問題点

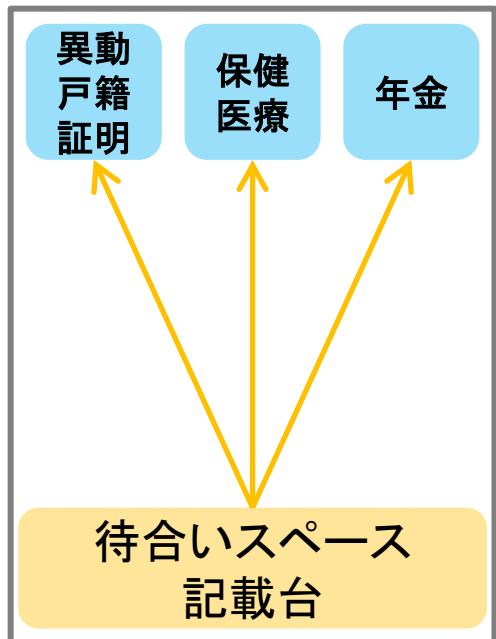
- 手手続き・窓口 : 各課に手続きが分かれ、たらいまわしになってしまう
: 窓口に市民がきても気付きにくい
- 相談室 : プライバシーに配慮されていない
- 待合い : 待ち時間有効に過ごす方法がない

①受付・窓口業務の形態

ふちゅうの新しい窓口のかたち

A

窓口を集約 (ワンフロアサービス)

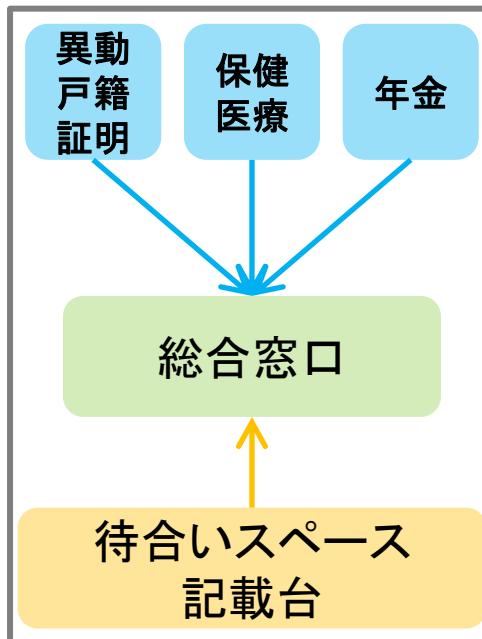


市民：それぞれの窓口に向かい、手続きを行う。
職員：カウンターに「出向く」

※多くの自治体で実施

B

窓口を一本化 (ワンストップサービス)

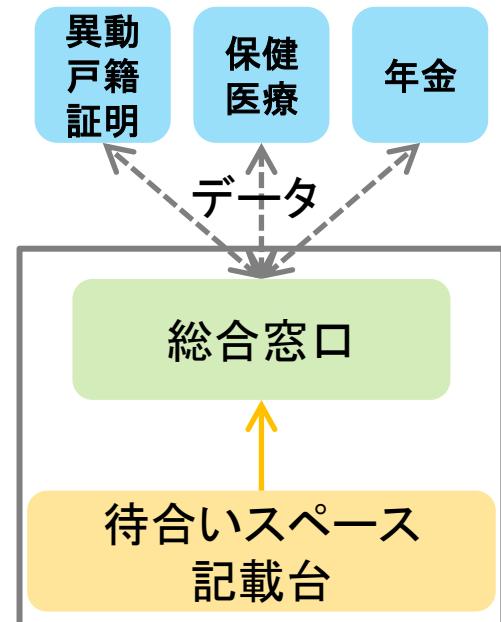


市民：「専門職員」のいるカウンターで、全ての手続きが可能。
職員：課を回って「書類を集める」

※千葉県四街道市など

C

ネットワークの活用



市民：「専門職員」のいるカウンターで、全ての手続きが可能。
職員：「データでやり取り」を行う

※島根県浜田市など

→ 市民

→ 職員

②「分かりやすさ」に寄与する工夫

人による案内



施設入口での総合案内

□甲府市庁舎

人による案内



施設入口での総合案内

□小牧市庁舎

人による案内



総合案内+コンシェルジュ

□町田市庁舎

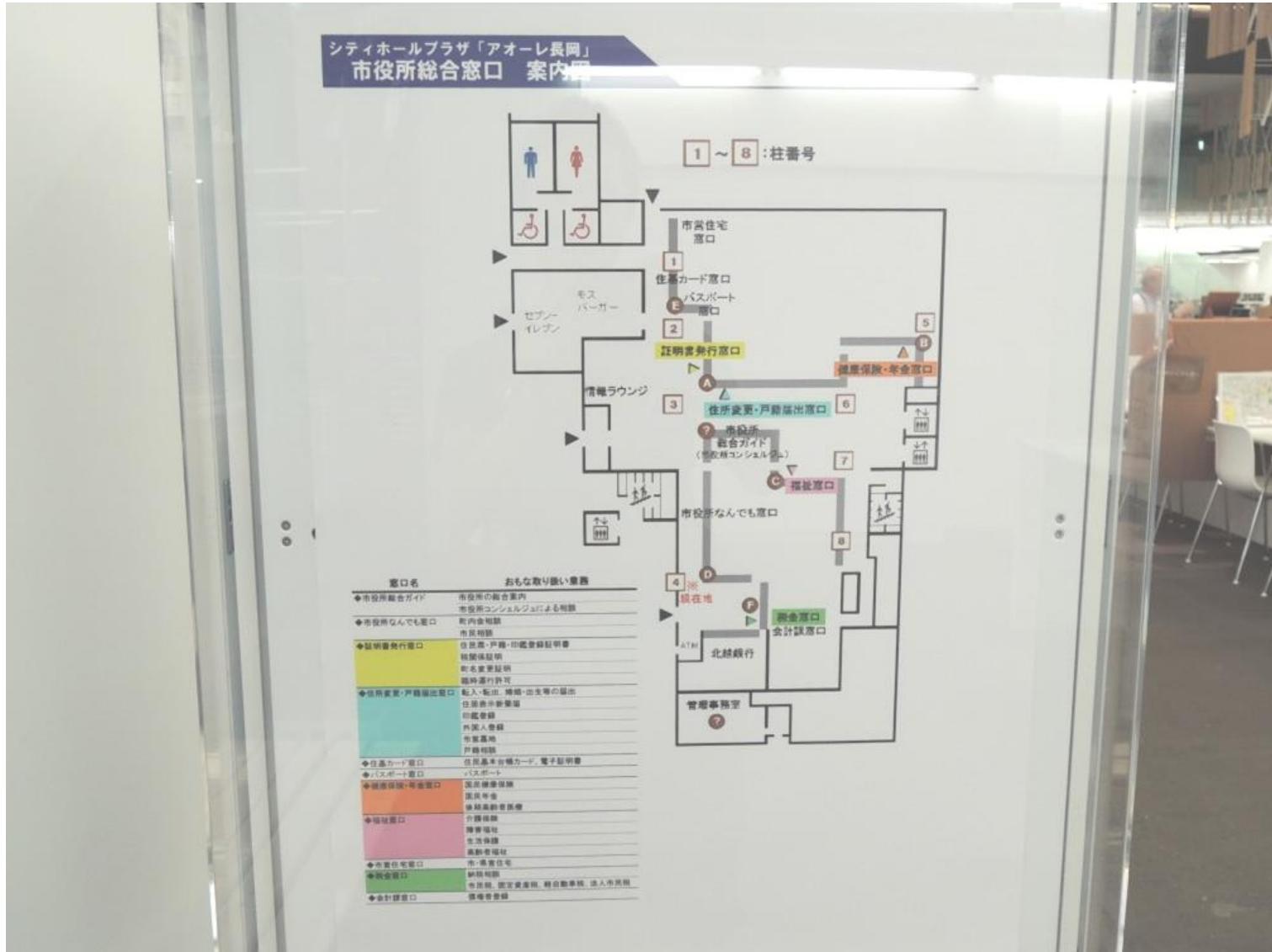
人による案内



コンシェルジュ

□立川市庁舎

表示・案内



手続き名称による案内表示

□長岡市庁舎

表示・案内



発券機+待合いにモニター設置+カウンターに番号表示

□青梅市庁舎

表示・案内



総合案内+発券機

□福島市庁舎

表示・案内



課名+課の番号表示／シンプルな色で表示

□町田市庁舎

③「身近な存在」となる相談スペース

□カウンター+仕切り板



□町田市庁舎

□カウンター+仕切り板（カウンターから床まで）



□小牧市庁舎

□一カウンター（仕切り板無し）



□町田市庁舎

相談室（個室）



□立川市庁舎

④待合い、スペース活用の実例

待ち時間も有効に過ごせる市庁舎

心地よいスペース



□甲府市庁舎

多目的に利用出来るスペース



待合い兼多目的スペース

□小牧市庁舎

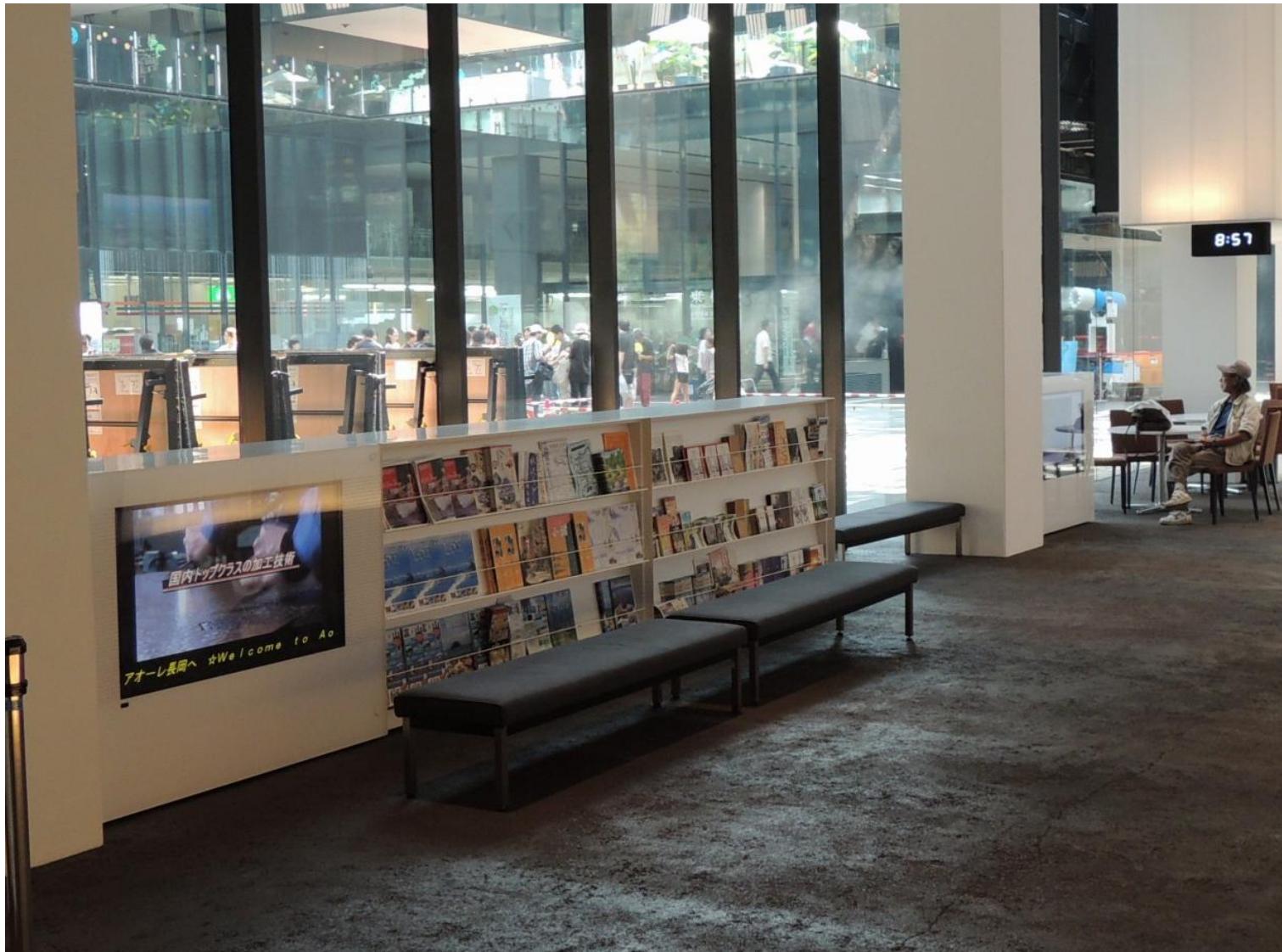
子どもと一緒に過ごせるスペース



キッズコーナー

□町田庁舎

情報発信



パンフレットコーナー

□長岡市庁舎

情報発信



情報コーナー

□小牧市庁舎

情報発信



企画展示コーナー

□甲府市庁舎

～個性ある新庁舎、ふちゅうで実現！～ 市と市民を身近につなぐ窓口

テーマ：ア

手続きが分かりやすい窓口にするために

テーマ：イ

身近な存在の窓口にするために

テーマ：ウ

待ち時間も有効に過ごせる市庁舎

END